



(1)

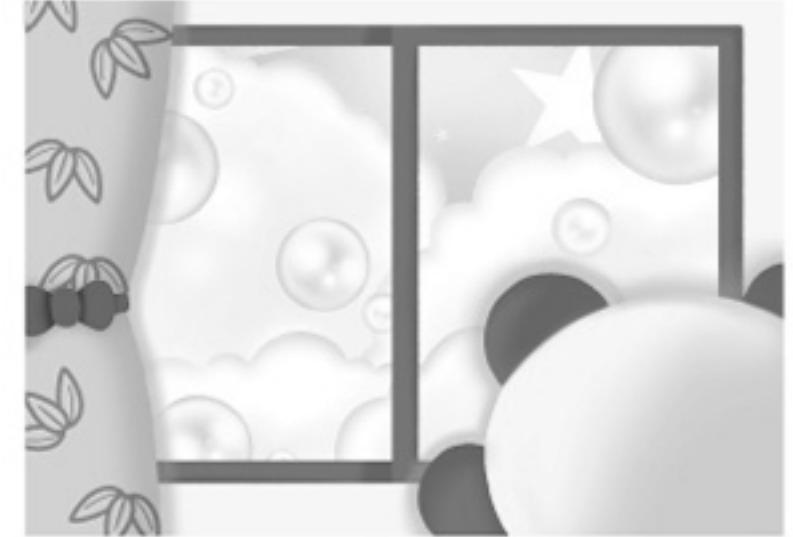
「パンダのパンちゃん
おでてをぎゅうっ！」

はじめり、はじめり

ー ぬく ー

作: さくしゅつ 京都市交通安全協会
さく きょうとふこうじゆうあんぜんきょうかい

このスペースは
読み聞かせの際の
演出の参考や
メモに使用して
ください。
作中、
「おうちのひと」と
いう表現が出て
きますが、ご都合の
よい読み方に
変更してください。



(2)

お出掛けでかが大好きだいすなパンダのパンちゃん。

パンちゃんの住む雲くもの町まちは、

ふかふかでふわふわで気持ちきもがいいんだ。

今日はおうちのひとと、隣となりの町まちまでお買いか物もの。

「いってきまーす！」

—ぬく—



(3)

「お外そとでは、絶対ぜったいに手てを離はなしちゃダメだめだよ」

言い聞きかせるように
やさしく

ぎゅっとおててをつなぎながら言いいました。

「樂たのしみだなあ！樂たのしみだなあ！」

でもパンちゃんは、ちつとも聞いていません。

大丈夫だいじょうぶかな？

——ぬく——

「きれいなお花^{はな}だう！」



パンちゃんはとってもそわそわ。

でもおててを離^{はな}さずに、ぎゅうっと繋^{つな}いだまま
まっすぐ歩きました。

――ぬく――

(4)

「あ！ いち！」だ～！」



パンちゃんはもつとそわそわ。

でもおててをはなさずに、

ぎゅうつと繋いだまつな

曲がり角まを曲がりまました。

——ぬく——

(5)



(6)

「あー！ アイスクリーム屋さんだ！」

横断歩道の向こう側に大好きな
アイスクリーム屋さんを見つけました。

パンちゃんはとってもそわそわそわ。

大好きなアイスクリームを目の前にした
パンちゃんは思わず：

「わーい！」

ぬきながら、
または
台詞のあと
早くぬく
素早く

お花やいちごより
嬉しそうに



(7)

子供たちにむけて

パンちゃんは、おうちのひとの
おててを離^{はな}して、
道路^{どうろ}へ飛び出してしまいました。

信号^{しんごう}の色^{いろ}はなにいろかな？

そう、赤色^{あかいいろ}！

たいへん！
赤信号^{あかしんごう}は「止まれ」^とだよ！

——ぬく——

——ぬく——
どーん！

「うわあ〜〜〜！！！」

パンちゃん、あぶない！
前まえからあわあわの車くるまが走はしてきました！

慌あわてるように



(8)

ー むく ー

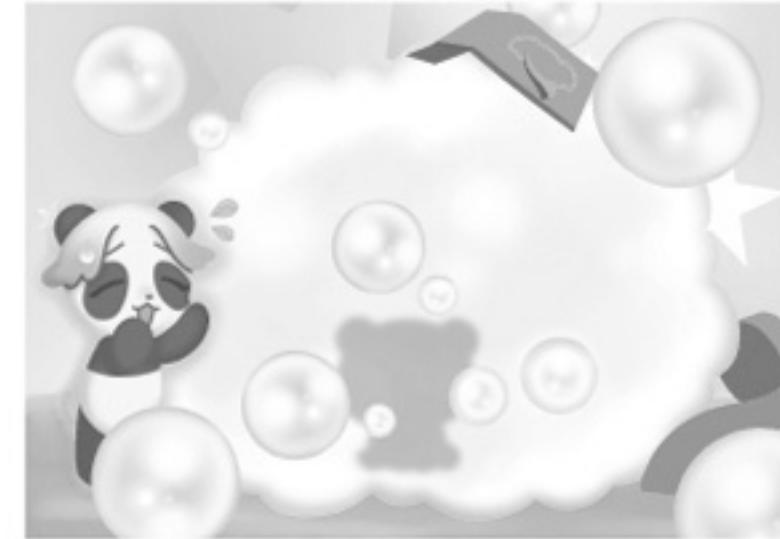
パンちゃん！
せーの、

みんなでパンちゃんを呼んでみよう！

あた
辺り
いちめん
一面、泡だらけ。
あわ
パンちゃん、大丈夫？
だいじょうぶ
どうじにいるの？

ぶくぶくぶくぶく…

あわあわあわ～～



(9)

こども
子供たちに向むけて



(10)

あわあわあわ…

「こわかったよ~」

たくさんの中から出てきたパンちゃんは、
模様がなくなって、
真っ白になっていました。

「うわーん！

おてもおみみも
真っ白になっちゃった！」

——ぬく——

—ぬく—

お約束のゆびきりげんまん。
よいこになつたパンちゃんが
大好きなチヨコレート味の
アイスを食べると…あらフシギ！
パンちゃんの模様が元に戻りました！
パンちゃんは大喜び！「よかつた！」

「うん、絶対守る」

「パンちゃん、お外そとではおでてを離さないって
お約束やくそくしたよね？ 守まもらないと、怖こわかつたね。
これからは、お約束やくそくをまもれるかな？」

おうちのひとが、
パンちゃんのお顔かおを見つめて言いました。



(11)

言い聞かせるように
やさしく

—おしまい—

みんなはおうちのひとのおでてを離さずに
お出掛けできるかな？
はな
でか

おでてをぎゅうつ！

パンちゃんはまたそわそわそわ。
でもよいこのパンちゃんは、
大好きなものがあつても
ちゃんとお約束やくそくをまも守ります。

「あ！きれいなお花！」
「じゅうもあるよ！」

おでてをぎゅうつと繋いで、
出発進行！
つな
しゃつぱつしんこう



(12)

子供たちに向むけて